

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 東京歯科大学臨床教授 二階堂 雅彦
2. 演 題 CBCT の歯周治療、インプラントへの応用
3. 日 時 平成24年1月20日(金)
17時00分 ～ 19時00分
4. 場 所 7号館（歯学部校舎棟）1階 第1講義室
5. 内 容

歯科用コーンビーム CT (CBCT) は従来の医科用に比べ低線量で顎顔面域をスキャンできる CT 装置である。当院にこれを導入したきっかけはインプラントの診断用であったが、歯周、歯内領域の診断に対しても非常に有効である。また 3 次元の評価が得られるため、歯周再生療法、インプラント関連の GBR 法、サイナスリフトなどの治療の再評価に際しても興味深い知見が得られる。

歯周再生療法に際しては従来結果の確認のためにリエントリーを行うことがあったが、CBCT によりこれが不要となった。また GBR 法、サイナスリフトに際しても造成した骨の安定性についても、従来は想像するしかなかった部分がこれにより確認できることとなった。

当院のこの装置を導入しやがて 3 年が経過するが、この間に得られた知見をもとに、最適な治療の在り方について考察していきたい。

連絡先 歯周病学分野 渡辺 久（内線 5487）